

靖国神社問題と憲法

連続講座：横須賀の地政学的課題とはなにか？



旧体制と決別した日本国憲法のもとにあって幹部を含む自衛官による靖国神社への集団参拝があいついで明らかにされています。

一方わたしたちの街横須賀はかつて旧海軍の鎮守府が置かれ、今は海上自衛隊の指揮中枢となる海上作戦センターが設置されるなど地政学的課題を背負っています。

カトリック平和旬間にあたり、「打ち捨てられた者の『憲法』」の著作がある講師から「靖国神社問題と憲法」の講演をいただき、ともに学びましょう。

と き 8月11日(日)11:00~13:00

開 場 10:45

講 演 会 11:00~12:15

交 流 会 12:15~13:00

(軽食を摂りながら)

と ころ 三 笠 教 会 横須賀市稲岡町82

TEL046-823-0042

講 師 恵泉女学園大学教授 斉藤小百合さん

入場無料 事前予約は不要です。

直接会場にお越しください。



主 催 カトリック横須賀三笠教会